

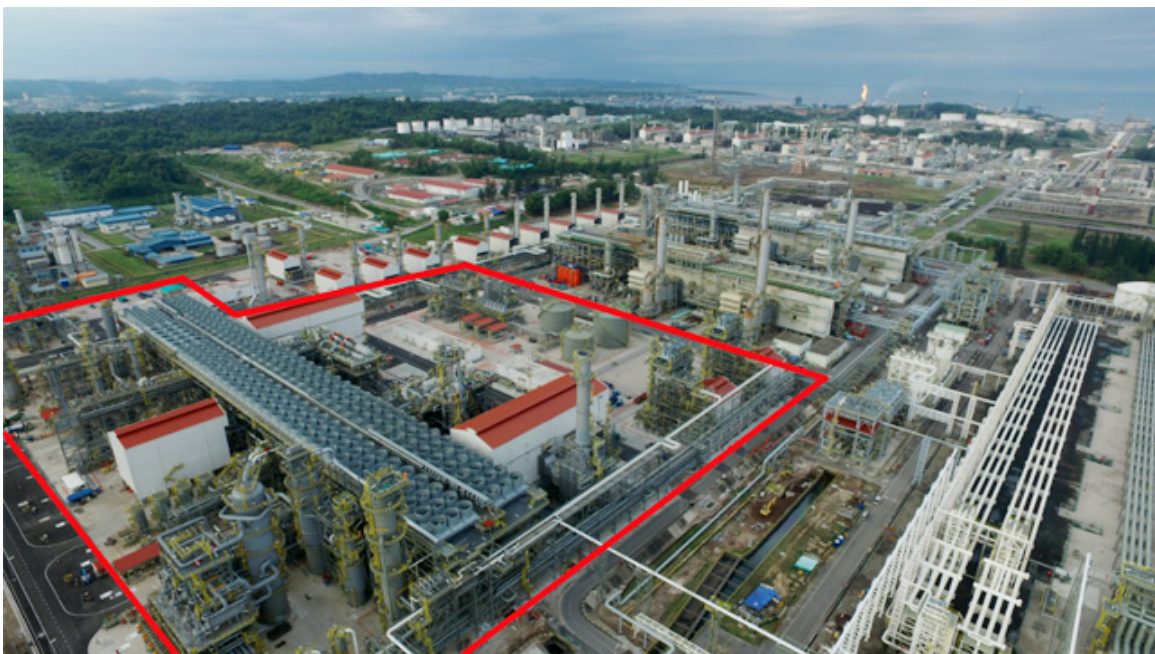
マレーシア ペトロナスLNG9社 商業生産開始について

当社(社長:杉森 務)がマレーシアにおいて資本参画しているPETRONAS LNG 9 SDN. BHD.(以下「ペトロナスLNG9社」)は、本年1月より商業生産を開始しましたので、お知らせいたします。

本件は、マレーシアLNGティガ社に次ぐLNGプロジェクトであり、昨年6月、当社はマレーシア国営石油会社PETROLIAM NASIONAL BERHAD(以下「ペトロナス」)の子会社であるペトロナスLNG9社の発行済み株式の10%を取得しました。

今後、ペトロナスLNG9社は長期にわたって安全かつ安定的にLNGを生産してまいります。また、本商業生産開始により、ペトロナスLNG9社を含むペトロナスLNGコンプレックス全体のLNG生産能力は約3,000万トン/年に強化されます。

当社は、ペトロナスとの戦略的パートナーシップを通じて今後もマレーシアのLNG事業の発展に貢献するとともに、当社海外LNG事業の更なる強化・拡大により、日本をはじめアジア諸国のエネルギーの安定供給に努めてまいります。



ペトロナスLNGコンプレックス全景(赤枠内がペトロナスLNG9社プラント)

<各社概要>

(1) ペトロナス(PETROLIAM NASIONAL BERHAD)

- 代表者 : Datuk Wan Zulkiflee Wan Ariffin
(ダトー・ワン・ズルキフリー・ワン・アリフィン)
- 資本構成 : マレーシア政府 100%
- 本社所在地 : マレーシア クアラルンプール
- 事業内容 : (1) マレーシア国内の石油資源の所有および管理
(2) マレーシア国内外における探鉱・生産事業、石油精製・販売事業、ガス事業、LNG生産・販売事業、石油化学事業、トレーディング事業、船舶事業、不動産事業

(2) ペトロナスLNG9社(PETRONAS LNG 9 SDN.BHD.)

- 資本構成 : ペトロナス 90%、当社 10%
- 液化基地所在地 : マレーシア サラワク州 ビンツル
- 液化設備能力 : 360万トン/年(1系列)
- 商業生産開始 : 2017年1月1日
- 事業内容 : LNG生産(ペトロナスから供給される天然ガスを液化)

(3) マレーシアLNGティガ社(MALAYSIA LNG TIGA SDN.BHD.)

資本構成 : ペトロナス 60%、シェル 15%、当社 10%、サラワク州 10%、ダイヤモンドガス 5%
液化基地所在地 : マレーシア サラワク州 ビンツル
液化設備能力 : 760万トン/年(2系列)
生産開始 : 2003年3月
事業内容 : LNG生産(ペトロナスから供給される天然ガスを液化)

以上